

冬のダイヤ改正の主な改正案

◆ 高校の通学時間への対応

- ・新潟工業高校 → 小新線のダイヤを変更し、新潟工業高校の通学時間へ接続。
- ・西高校 → 有明線グリーン団地前行きを一部内野営業所まで延伸。
- ・東京学館高校 → スポーツ公園線を 5 便増便。
- ・南高校 → (急行)大野・白根線のダイヤを変更し、部活動後の帰宅時間に接続。

◆ 病院への通院時間への対応

- ・市民病院 → スポーツ公園線を 5 便増便。(再掲)
- ・済生会第二病院 → 信濃町線を一部西部営業所まで延伸。

◆ その他、目安箱へいただいた意見などを踏まえ、ダイヤを見直し

- ・小新線の流通センター経由を増便。
(土休日)
- ・臨港線を増便。(土休日 7 便増)

◆ 萬代橋ラインの定時性確保

- ・萬代橋ラインの定刻運行と、郊外便との確実な接続を図るため、萬代橋ラインの所要時分と運行本数、萬代橋ラインに接続する郊外路線のダイヤを変更。

<萬代橋ラインの運行本数>

【改正前】平日 309 便 → 【改正後】平日 278 便 (▲ 31 便)